



校 訓「自主」「勤労」「規律」「情操」
学校教育目標「自ら学び、互いに協力してやり抜く生徒の育成」

りょう

きよく

菱

旭

階上中学校 学校だより 第9号

令和5年 11月28日(火)発行

〒988-0238 気仙沼市長磯中原 125

<http://www.kesennuma.ed.jp/hashikami-cyuu/>



コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）

二十四節気のひとつである「小雪」を迎え、本格的な冬へと移りゆく季節となってきました。

教育相談では、ご多用中にもかかわらずご来校いただき、ありがとうございました。冬休みまで残すところあと一ヶ月となりました。教育相談での内容をふまえ、冬休み明けの教育活動への準備を行っていきたいと考えております。

先日開催された荒磯まつりでは、明戸虎舞の発表者として見事な演技を披露する生徒や、ボランティアとして会場準備や片付けに協力する生徒、出店の仕事を手伝う生徒、客として飲食を楽しむ生徒など、多くの本校生徒が様々な形でまつりに参加する姿を見ました。学校で見せる表情とはまた違った表情を見ることができ、またこれまで知らなかった子どもたちの良さを知ることができて、とても嬉しい気持ちになりました。



本校は今年度から小・中学校合同で学校運営協議会を設置して、地域と学校が一体となって、「地域と共にある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を目指した協働体制の構築を図っています。委員はまちづくり振興協議会、青少年育成協議会、自治会連絡協議会、民生児童委員協議会、手をつなぐ育成会、階上公民館、本校同窓会、伝承館、派出所、小・中PTAなどの関係機関の方々や、地域学校協働推進委員、地元議員の方々など、地域を支える諸機関の方々によって構成されており、子どもたちが地域へ、地域が子どもたちへ、というwin winの関係が築かれるよう協議を行い、連携を図っています。



学校運営協議会が設置されたのは昨年度ですが、階上小・中はその制度が始まるずっと前から、地域の皆様によって教育活動が支えられてきている学校です。コロナ禍でPTA活動や地域の活動が停滞していましたが、コロナ禍が明けた今、かつてのような学校・保護者・地域の連携による教育活動が再び

行われるようになってきています。

今年度はこれまで、様々な機会でご支援やご協力をいただいています。地域の施設等での奉仕活動、事業所を訪問しての調査探究活動、公民館まつりでの吹奏楽部の演奏、この度の荒磯まつりでのボランティア活動、伝承館での語り部活動、先日行われた地区総合防災訓練等、地域の方に見守られ、導かれ、支えられる機会がたくさんありました。このような経験により、子どもたちは人を支え、そして支えられることの喜びを知るのだらうと思いますし、このような経験によって豊かな感性



や主体性が育まれるのだと思っています。また、地域の方々が笑顔で子どもに声をかけ、親しげに話している様子を見ると、この地区の子どもたちは恵まれているなど感じずにはいられません。地域の皆様に温かく見守られ、育てられて、のびのび、すくすくと成長する子どもたち。保護者や地域の皆様への感謝の気持ちや、地元を誇りに思い大切にしようとする心も育まれていると感じています。

学校は「地域に浮かぶ船」と例えられることがありますが、階上中はまさにそういう学校です。その良さを継承し、「地域を愛し、地域のために貢献できる人材」の育成を今後も目指していきたいと思っています。

校長 一丸 孝博

12月の予定

日	曜	予 定
1	金	
2	土	授業参観・学年懇談会【部活動休養日】
3	日	
4	月	振替休業日
5	火	朝会
6	水	【部活動休養日】
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	【部活動休養日】
14	木	標準学力調査（全学年国・数・英）
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	生徒集会、会議日 【部活動なし】
19	火	生徒会委員会活動
20	水	歯科ブラッシング指導
21	木	職員会議 【部活動休養日】
22	金	冬期休業前全校集会
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	閉庁
30	土	閉庁
31	日	閉庁

生徒会引き継ぎ式

11月22日、生徒会引き継ぎ式が行われ、生徒会選挙で選出された役員へ引き継ぎが行われました。新会長へバトンタッチし、新しい生徒会活動が始まります。



階上地区総合防災訓練

11月25日、午前中は各地区での訓練、午後からは中学校での活動にご協力ありがとうございました。小学生への指導や初期設営訓練等、リーダーシップを発揮し、活動できました。

